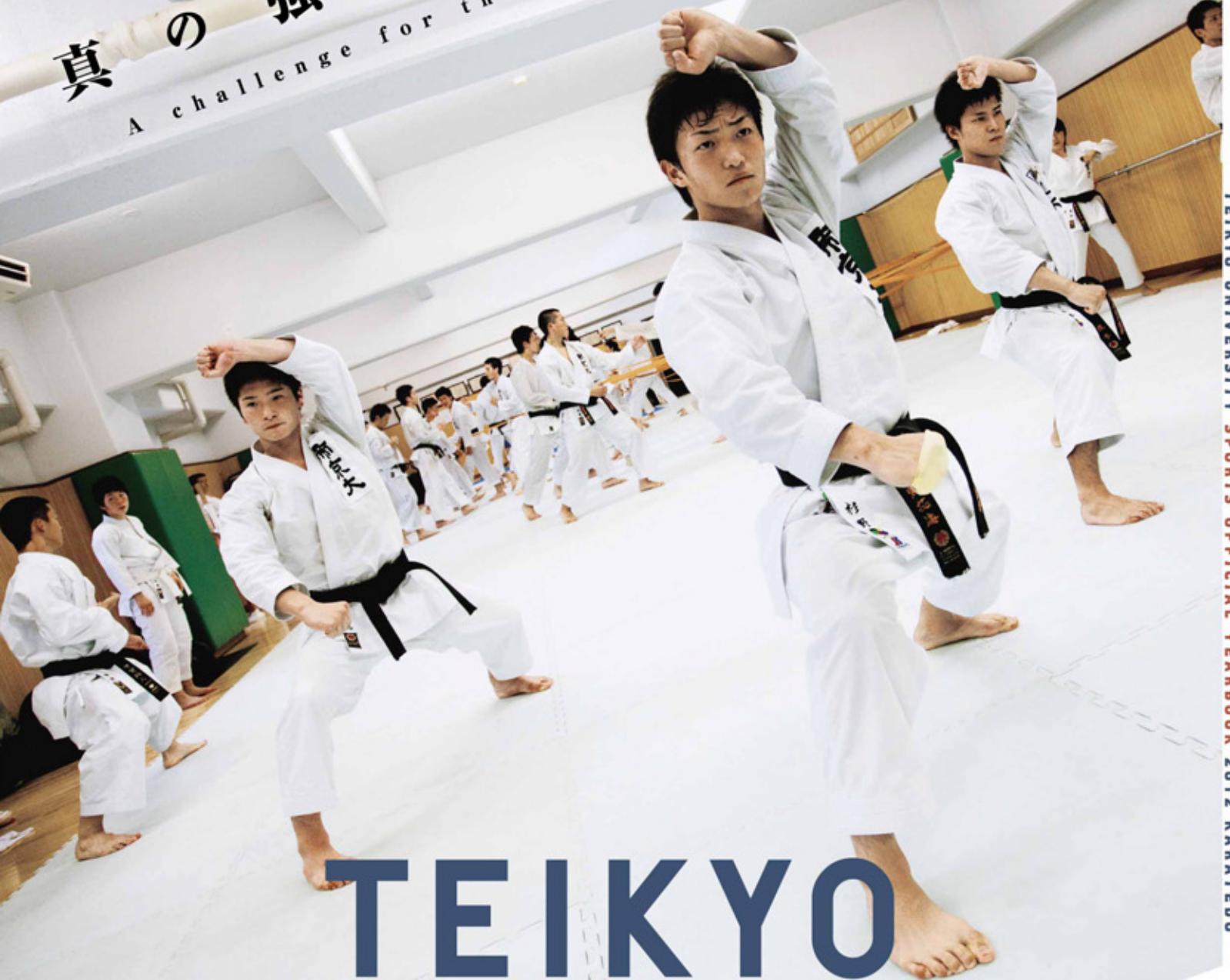




真の強さへの挑戦

A challenge for the true strength.



TEIKYO
UNIVERSITY

SPORTS OFFICIAL YEARBOOK

2012

KARATEDO

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2012 KARATEDO

帝京大学 空手道部

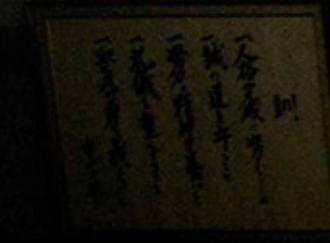
TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2012



KARATEDO

帝京大学空手道部

イヤーブック発刊に寄せて



帝京大学 八王子キャンパス
学生サポートセンター・グループリーダー
強化クラブ室 副室長
山崎 正

空手のルーツを辿ると、1429年から450年間続いた琉球王国時代の沖縄で発祥した拳足による打撃技を特徴とする武道、格闘技と説明されている。空手競技は「型(形)」と「組手」の2種目からなり、形競技は一人で演武する空手の練習形式、組手は主に二人で対戦しておこなう練習形式が競技となっている。

帝京大学空手道部を率いる香川監督は、全日本空手道連盟ナショナルチームの監督でもあり、空手家としてその名は世界に知れ渡っている文字通りの実力者である。

香川師範を慕って帝京大学空手道部に入部した部員達は、今や大学日本一とまで呼ばれる常勝軍團となっている。選手諸君、強いからといって慢心になるな、隙を見せるな。日々厳しい練習に励み、心技一体を極めよ。今年も大学日本一を目指してほしい。

帝京大学 八王子キャンパス事務長
強化クラブ室 室長
古張 隆

今年度も11月18日に最大のターゲットである『全日本大学空手道選手権大会』がやってまいります。昨年度の第55回大会では、男子形、女子組手、女子形の3部門で全国制覇を達成した本学空手道部でしたが、残念ながら男子組手部門では優勝を勝ち取るにはいたりませんでした。

当時の男子主将・渡邊大輔選手はその責任感の強さから、しばらくは大好きな空手と真正面から向き合えないほどの落ち込みであったと聞きます。昨年度の4年生のためにも、そして帝京大学空手道部の伝統を守るためにも、今シーズンこそは「夢の4冠」を成し遂げてほしいと願います。

最後になりますが帝京大学空手道部のさらなる活躍を祈念し、イヤーブック発刊の挨拶とさせていただきます。

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
沖永 佳史

近年の学生空手道界において突出した成績を残してきた本学空手道部ですが、メンバーが一新した今季も順調な滑り出しを切っております。ご自身も世界選手権優勝の栄えある実績を残し、また現在の日本代表ナショナルチーム監督(強化委員長)も務める香川政夫師範の指導の下、代替わりしてもその脈々と受け継がれる伝統を基に、さらなる躍進が期待されます。

同クラブの特徴として挙げられるのは、師範を中心とした結束の強さです。合宿所や日常生活で垣間見えるその一体感からは、絆の強さと温かみをヒシヒシと感じます。

『真向勝負!』。これからも変わることのないその合い言葉を胸に、立ち向かうライバル達を退けて、自らの道を切り拓いていってほしいと思います。



系譜

「最強」の空手道とは、
どのようなものだろうか。
日々進化する空手道部が
目指しているもの、そして

技を極め、真の強さを追い求める

ナショナルチームの
監督も務める

香川政夫師範のもとには、世界を相手に戦う多くの選手が集う。

日々進化する空手道部が

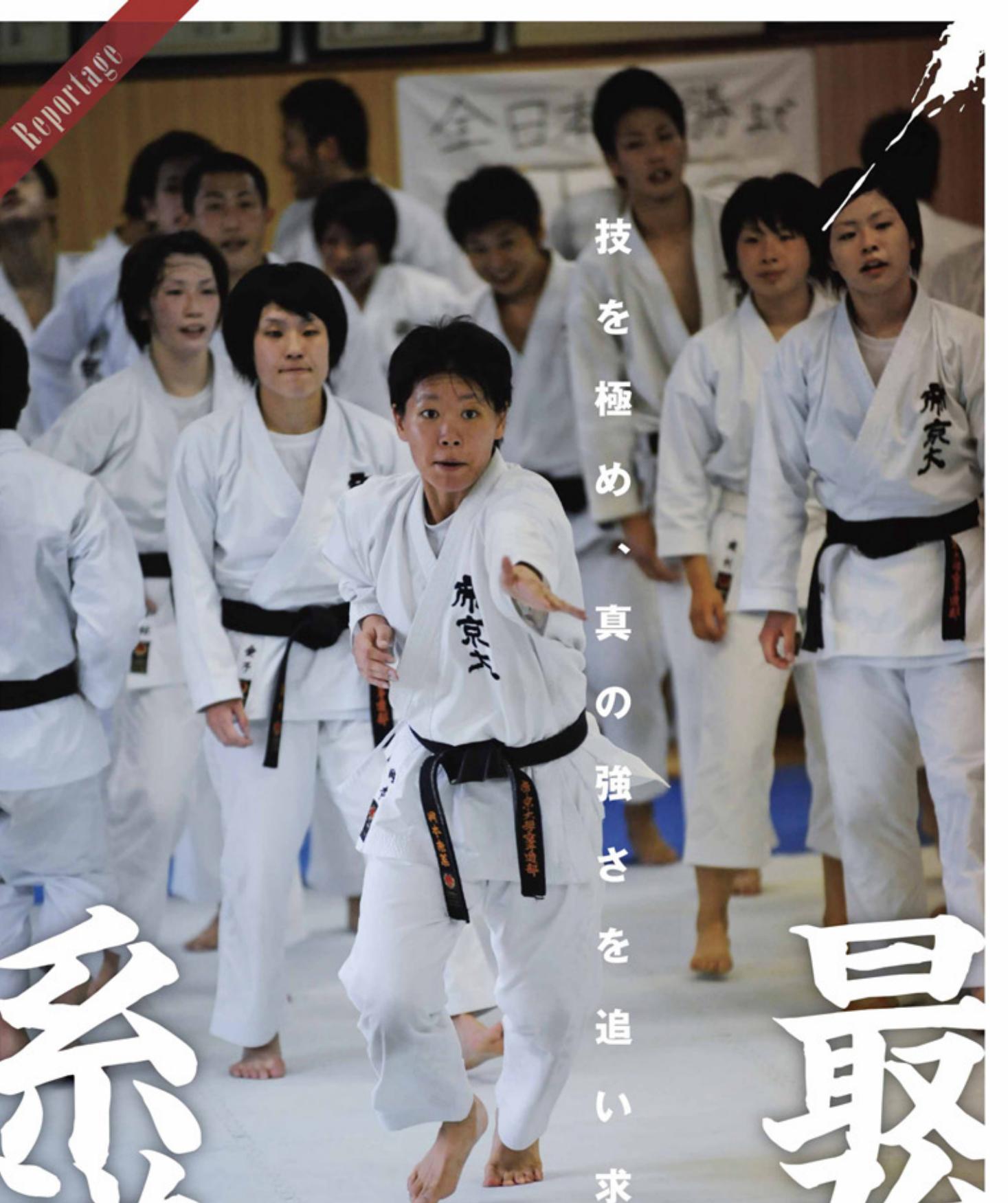
目指しているもの、そして

「最強」の空手道とは、

どのようなものだろうか。

最強の 系譜

STRONGEST GENEALOGY





香川政夫 師範



普段の練習が試合を左右する

ピンと張り詰めた緊張感が場内を漂う。学生たちはもちろん見ている我々にもムダ話をしている余裕などない。床に敷き詰めたマットには大量の汗が滴り落ちていた。全体練習が始まつて約15分。

帝京大学空手道部の学生たちは、早くも肩で息をし始めていた。

「練習は試合のつもりで、試合は練習のつもりで」

アスリートの取材でよく聞かされる、この言葉もこの場を見れば納得させられる。「僕は難しいことは教えません。なんだかんだ言つたって相手は大学生だから、難しい



ます。自分個人にとつても今年は成長できる年にしたいです」

女子の団体戦に出場できるのは3人までだ。その3人をナショナルチームのメンバーです。金子だけが、まだナショナルチームには入っていないませんが、彼女もそこに匹敵するだけの実力を持つた選手です。これだけ女子のレベルが高いのは創部以来初めてではありません。以前から練習

世界形態の3人を団体戦で狙う

女子の組手が国内最強なら、男子形団体の3人（杉野拓海、相馬昂翔、在本幸司）は世界最強だ。昨年は全日本大学選手権で優勝を飾つて2連覇を達成。今年7月に行われた世界大学選手権大会でも優勝を飾り、「学生世界」の称号を再び手にするなど安定した演武を見せている。

「男子形も過去最強のメンバーですね」（香川）

昨年は全日本学生選手権で、男女共に形団体を制覇、女子組手団体でも優勝を果たして「全日本三冠」を制している。2010年の女子世界王者・小林実希（現帝京大職員）の存在が大きかったことももちろんあるが、その小林が抜けた今年の春も、東日本大学選手権で、男女共に団体組手を優勝。王者の系譜はしっかりと引き継がれている。

個人戦では二年生の女子・植草歩が台頭

して、「ボスト小林」に名乗りを挙げている。昨年の全日本学生選手権では小林に次ぐ準優勝に終わった植草だが、今年は関東学生選手権と全日本学生選手権の個人組手をきっちりと優勝。その勢いのまま世界の舞台へ飛び出し、この夏に行われた東アジアシニア選手権の68kg超級で優勝、世界大学空手道選手権でも同級の準優勝を飾つている。新たなエースの誕生だ。

今年からコーチに就任した小林実希は、植草の成長についてこう語る。

「植草歩、岡本奈菜、染谷香予、染谷真有美、五明真実子、金子悠里…。今言つた6人の内5人は日本のナショナルチームのメンバーです。金子だけが、まだナショナルチームには入っていないませんが、彼女もそこに匹敵するだけの実力を持つた選手です。これだけ女子のレベルが高いのは創部以来初めてではありません。以前から練習

は一生懸命やる子でしたが、最近は辛い練習でもぐっと耐えて、顔に出さないように

と思つたけど、代わりに女子全員のレベル

が上がつていています。前期の個人戦では植草が優勝しましたが、今はどの大会で、誰が優勝していくかわからないくらい高いレベルで勝つことが多いです。秋の団体戦でも誰を出すか、賛沢な悩みですね」（香川）

女子の団体戦に出て来るは3人までだ。その3人をナショナルチームのメンバーです。金子だけが、まだナショナルチームには入っていないませんが、彼女もそこに匹敵するだけの実力を持つた選手です。これ以上ないという手応えに香川の顔も自然とほころぶ。

「今年は女子の核となる存在がいなくなつた

と思ったけど、代わりに女子全員のレベル

ことを教えるちやダメです。簡単に言つて、簡単に教える、そうすると分かりやすいですよ。試合前だからといって特別なことをする必要はない。普段通り過ごせば良いんです。試合で特別な技を出してやろうとか思つてもないんです。だから試合に負けた場合には、普段そこまでの練習をやっていないからだと言つています」

そう話すのは帝京大学空手道部の香川政夫師範だ。

「私は、学生が試合で負けても雷を落とすのではなくて、学生に練習を課すんです。『明日から俺が良いと言つてまで毎日10キロ走れ』とかそんな感じでね。これだけ練習しているのだから試合で負けるわけがないと自信につなげればいいんです。試合で緊張するのも、まだ自分の中で自信を確信に変えないからで、それを確信に変えるには、練習量もそつだし、試合で勝つことの積み重ねもそつだし、心技体がまたひとつになつていらないということの表れじゃないでしょうか」

女子チームを進化させらる頭

遠山将平・植草歩

Shohei Toyama
Ayumi Uekusa



CLOSE UP PLAYER

帝京大学空手道部のメンバーの中には、大学に入って頭角を現し始めた選手が少なくない。三年生の遠山将平と、二年生の植草歩も然り。日々厳しい練習に耐え、さらなる高みを目指す。

この秋にはフランス・パリで行われる世界空手道選手権の出場も内定しており、今度はシニアの大会で金メダルを狙う。国内飛び越え、世界のトップアスリートへ。香川もそうした存在になりつつある彼らだからこそ、あえて警鐘を鳴らす。

「やはり試合で勝つだけじゃなくてトップアスリートであるという意識が大切です。高校生や中学生にとって、彼らは憧れの存在として見られるわけですから、人としてのモラルも必要でしょうし、もちろん包容力や知識、人としての中身も大切です。いろんな部分が伴っていないと、眞のトップアスリートとは言えないだろうし、彼らはさらに学生ですからね。普段の勉強もおろそかにはできないし、そういうところは、多くの方に伝わっていくわけですから」

成澤正和 主将

空手道部員全員が口にする「全日本学生四冠」。この目標を達成する最大のキーにいろいろなのが、昨年の全日本学生の準決勝で敗れている男子組手団体だ。「男子は、昨年の主力を形成した四年生が抜けたのでハッキリ言って見劣りするかと思します。東日本は確かに勝ちましたけど本当の力はまだ身に付いていない感じですね」

そう話すのは金山亨鐘コーチだ。

春の東日本選手権大会では、佐合尚人（二年）、遠山将平（三年）、鈴木倫央（三年）、石塚将也（一年）、野口雅浩（二年）の5人が

出場したが、ここに四年生の名前はない。春の個人戦でも、遠山将平の関東学生選手権3位と、野口雅浩の全日本学生選手権大会の3位が最高。若いチームだけにこれから魅有力はあるが、全日本選手権に向けて一抹の不安は拭えない。

「(四年生は)これから勢いが大事です。剣道でも柔道でも一緒に、若いうちなりの技の出

し方があるんです。今しかできないものをやらないで、小手先で勝つのはダメです。若さゆえのエネルギーはとてももない力を発揮します。横綱が平幕に負けるときも、平幕が「よーし」と気合を入れて行ったときに、横綱が慌てて負けるんです。若い学生たちは、どんなに練習をしても一日寝れば疲れがとれるわけでしょう。それはものすごいエネルギーです。そのエネルギーを

普段、練習で出せれば、そりゃ負けないですよ。だから僕は試合で攻め続けると言うんです。自分の中で溜めない、とにかく

出しきる。その練習を繰り返すことで、それが自分の血となり、肉となり、脂やしになるんです」（香川）

春の個人戦で奮わなかつた男子主将の成澤正和もこう答える。

「今は開き直るようにしました。試合でもつとしつこさを出さなきゃいけないと、自分たち、攻撃力も上げて、単調にならないように、泥臭くとも一発入るように、自分で諦めないスタイルを稽古で確立できれば、もっとレベルアップできると思うんです。そうすれば、おのずと全日本のタイトルも取れると思います」

全体練習開始の2時間前、道場横のトレーニングルームから金属の軋む音が漏れていった。そこに彼の姿があったのは言うまでもない。



岡本奈菜 女子主将

静まる空氣、流れる時間。 第66回国民体育大会（山口国体）成年男子個人組手軽量級決勝戦。 リーチで勝る岐阜県代表・井出義仁を相手に、遠山将平は少しずつ間合いを図りながら少ないチャンスをうかがっていた。 相手は3年前の大分国体でも優勝している格上の選手。しかし、遠山は相手に臆することなくこの大会は絶好調。井出も始めて攻め倦んでいた。

残り20秒、間合いをつめた遠山の中段突きが決まると試合は一気に動いた。 焦る井出、勢いのいる遠山。

ここで、揉み合うように井出が場外に出る痛恨のミス。これで勝負は決した。

「大会前は優勝を意識していたわけじゃなかつたんで、調子が良かつたら勝てるかなって感じだつたんですけど、精神的に集中できていたので、硬くならずに伸び伸びとできていると感じていました」

幼稚園のころから父の勧めで空手を始めた高校時代は個人タイトルに縁がなかった遠山だが、帝京大学でその才能を開花させ、初の国体優勝という大きな夢をつかんだ。何事にも継続することの大切さを遠山は身をもつて学んだのだ。

高校時代は他人より練習をやつたつもりでかなり悔しい思いもしましたけど、大学に入つて、国体で優勝できたり、高校のころは勝てなかつた選手にも勝てるようになつたり、これまでの経験が今に生かされた感じました。なかなか勝てなかつたころの経験もすべてムダじゃなかつたんだと思いますし、諦めずに強くなりたいとと思い練習を続けていれば、必ずどこかで結果がきていると感じています」

「今回分かりました」

恵まれた身体能力を生かしたダイナミックな動き。2012年、植草歩が覚醒した。5月20日に行われた関東学生選手権では、決勝で岡本奈菜（帝京大）に勝利し、女子個人組手初優勝を飾ると、その後1週間後に行われた東アジアシニア選手権でも女子個人組手68kg超級で優勝。さらに7月1日に行われた全日本学生選手権では染谷香予（帝京大）を破つて女子個人組手初優勝を飾り、まさに破竹の勢いだ。

「ひとつひとつ試合をきちんとやっていくうちに、自分も成長していく気がしてきました。高校時代からカウンター得意だったんですけど、高校時代からカウンター得意とし、相手の出方を見て試合を組み立てる選手だった」

昨年7月に行われた全日本学生選手権の女子個人組手決勝戦、一年生ながら快進撃で駒を進めた植草は、世界を二度制している小林実希（現帝京大職員）と対戦し0対6の完敗を喫した。フットワーク、速さ、技術の正確さ、すべてで圧倒された植草歩は小林を前に何もすることができなかつた。

「高校のころはカウンターが得意だったんですけど、師範からもカウンターだけじゃ勝てないよとずっと言われていて、実際試合でもポイントが取れなくて…」

さらに植草を悩ませたのは急激な環境の変化である。空手界では新進の柏日体高から、伝統ある帝京大学空手道部へ進んで、公私ともに行き詰まつた。

そんなとき植草を支えたのは、同期の仲

間たちだった。特に空手道部女子で唯一の同期生、金子悠里の存在は、植草の大きな支えになった。

「入学直後からずっと悩んでいました。でも、同期の仲間もがんばっているし、金子もいつも励ましてくれたりして、それがすごく大きかったです」

さらに母校、柏日体高から帝京大学フグビー部に進んだ及川康太の存在も植草の成長に大きな影響を与えた。

「ラグビー部は練習がきついけど毎日が楽し

いと言っていたんです。日々充実しているつ

て。自分は辛かつたら辛いって思うだけな

のに、及川は同級生だけどそう考えられる

素直にすごいと思いました。周りにいる人

たちからたくさん吸収できることがあると

もう言っていたので、自分もそれを聞いて考

え方が変わりました」

小林実希にも自分の攻撃スタイルについて相談した。

「自分は他の選手に比べる

と動きが速いわけでは

ないので、あまり自

分からは動きたくない

いと小林先輩に相

談したら「植ちゃん

は自分のベースで動

けば良いよ」と言って

くれました。自分が攻めな

いときに攻めれば良いし、カウ

ンターが得意だったら、それも入れな

いとかとアドバイスしてもらいました」

柏日体高時代の顧問にも「人には得意不

得意があるから、苦手な部分は徐々に直し

てゆけば良い」と言われて、さらに自信を

もつてやがて良い」と言われて、さらに自信を



植草歩
(二年)

Ayumi Uekusa

自分が自分の
スタイルを貫けば良い。
そう思えたら、
自分が見えてきた。



遠山将平
(三年)

Sho Yamashita

かせぬ猛練習に耐えている。「一回の練習時間は高校（おかやま山陽）の方が長かったと思うんですけど、帝京大は休憩が少なくひとつひとつの練習ペースが速く、練習が始まつて15分くらいで大体バテが来るんです。でも、そこから無我夢中にやっていると、気が付いたら練習が終わっている感じで、そんな毎日を過ごしています」

上級生になって練習に対する意識も変わった。「練習では自分が強くなることも考えていましたが、ただ強くなったり、試合で結果を残しているだけじゃダメだと思ふんです。あの方はあれだけ練習をやつていたから勝てたんだとか、周りに思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人ばかりだったし、結果は出でていなくても人として素晴らしい人はかりだつたので、自分も空手を通して、みんなから尊敬されるような人物になりたいんです」

昨年同部の主将を務めていた渡邊大輔には、今も公私ともに世話になっている。「たまに一緒にラーメンを食べに行つたり、オフは遊びにも行つたりしています。自分分も空手を通じて、みんなから尊敬されるような人物になりたいんです」

「そのまま一緒にラーメンを食べに行つたり、オフは遊びにも行つたりしています。自分

の先輩から、ひとつの夢を託された。

それは「全日本学生四冠」の達成。昨年は渡邊と遠山も出場した男子組手が準決勝で

敗れ、四冠を逃している。それだけに今年ばかりだつたし、結果は出でていなくても人として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強

いだけじゃなくて、人として尊敬できる人

ばかりだつたし、結果は出でていなくても人

として素晴らしい人はかりだつたので、自分

も空手を通して、みんなから尊敬される

人物になりました」

「これは部内でもすつと目標にしていること

です。そのためには、みんなもがんばつて

います。昨年は自分が出した男子組手団体た

だんとか、周囲に思われるようになります。今まで自分が見てきた先輩も強





三人に亘って空手の「形」とはどういうのですか?

杉野 「空手道の基本を押さえる一番大事なものだと思います。空手の技を体得するために自分はこれまで形を一生懸命にやつて来ただんですけど、それを藝術的に…と言つたら少し違うかも知れませんが、自分の空手に対する考え方を表現する場として形があると思っています」

相馬 「スケートに例えるならスピードスケートとフィギュアスケートの関係に近いかなと思います。相手と戦うのか、自分と戦うのか。相手の方が勝敗も分かりやすく見えた目は派手ですけど、空手の形には日本の伝統的な武道の魅力が詰まっていると思います」

在本 「空手の形は四方八方から来る敵に対して技を繰り出す演武です。自分は2歳から形をやっているので、自分にとって、あつて当然のものだと思っていますし、形だからとか相手だからとか特別な意識はないないです」

杉野 「以前は両方やっていたのですが? 結果組手で全國3位になつたんですけど、それ以降、勝てなくなつてしまつて、そこから形だけをやるようになりました」

在本 「空手の形は体が大きいんです。だけどスキーリングは体が大きいんです」

杉野 「以前は両方やっていましたが、結果組手で全國3位になつたんですけど、それ以降、勝てなくなつてしまつて、そこから形だけをやるようになりました」

7月にスロバキアで行われた世界学生選手権では、決勝でモンテネグロを5-0でやぶつて優勝。形にこだわり、最高を追求する鉄壁の三人が空手、特に形に対するそれぞれの熱い思いを語つた。

帝京大発世界の頂へ

CROSS TALK

相馬昂翔（四年）



在本幸司（三年）

杉野拓海（四年）

在本君は?

在本 「自分は兄が先に空手をやつていて、小さきころからその道場によく見に行つたりしていました。それで自然と空手をやり始めました。当初は組手もしていましたが、やがアスリートなので、正しい意見もありますね」

在本 「自分は弟みたいな感じですが、練習中は同じ目線で見ているので、学年とか関係ないです」

杉野 「普段は弟みたいな感じですが、練習中や試合中は同じ目線で見ているので、学年とか関係ないです」

在本 「コンビネーションはすぐにとれましたか?」

杉野 「普段は弟みたいな感じですが、練習中や試合中は同じ目線で見ているので、学年とか関係ないです」

在本 「問題なかつたです」

杉野 「在本が最初から技術が高かつたという点が大きいと思います。ただ、試合中に当たる蹴りが痛いです(笑)」

杉野 「練習中は冷静なのであまり当たる蹴りが痛いです(笑)」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「それにして三入とも拳の凹凸がすごいですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

14

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

杉野 「古風なものは好きです。剣道とか柔道とか他の武道も好きで、空手以外の武道の段を取りたいと考えています。あと将棋も結構好きですね」

在本 「自分も同じ考えですね。演武で力強さを出すために筋力トレーニングは欠かさずしています」

相馬・在本 「杉野君と相馬君の二人は一年生から団体でチームを組んでいましたね。実

三年のとき、五明がいた光明学園相模原に練習試合に行つて、そこで初めて言葉を交わしたんだよね」

五明「自分がちょっとと人見知りなんで…」

染谷「私が『メールアドレス交換しませんか?』って声をかけたんです」

五明「そのときはすごく嬉しかった」

——一人が練習で意識していることは?

染谷「練習はいつもきついんですけど、疲れて力が出なくなつたところから自分を追い込むことができるんで、そこを意識してやっています。後先を考えないで練習のひとつひとつで全力を出し切れるようにしています」

五明「私は少し矛盾しているんですけど、考えないようにして考えるって感じです。シンプルに頭の中を整理して、ひとつひとつやるのを意識しているんですけど、試合で勝つためには頭を使うことが必要になるので、逆に普段の練習ではそういうことを意識して、試合ではシンプルに動けるようになります」

染谷「自分は兄と妹と三人で空手をしているんですけど、小さいころから全体練習が終わつてからも三人で練習していました。結果が出始めたのは高校に入つてからなのですが、継続して努力することがなかつたら普通の選手で終わつていたと思うので、ずっと努力を続けたことが今につながつていると思っています」

——空手を始めたきっかけは?

染谷「アーニメ『ドラゴンボール』の影響です(笑)。兄が当時、かめはめ波を打ちたいと言い出して空手を始めて、家に帰つてくる度に「もうちょっとでかめはめ波が打てる

「私はそういうこと全然やらなかつたですね(笑)。父が空手をやつていたので、小学二年から始めました。第二人も一緒にやっています。当時の記憶はあまりないんですけど、父が先生をやつていたのでとにかくきつかつたです。最初、父は選手として違う道場でやつていたんですけど、途中から私たちの先生をやりたいと言つて、そこから同じ道場でやることになりました」

「小学四年生のときに初めて全国少年空手道大会が開催され、それから本格的にやるようになりました。それまでは小さな大会に出たり、練習をやつしていくと、ここまで上を目指すことは無かつたんです。だけど、第一回の全国大会で日本一を目指そうとなつてからは気持ちも変わりましたし、そのときは準優勝で、日本一というタイトルは今でも獲つたことがないので、それは今も目標です。昨年、兄（隆嘉）が全日本学生で日本一になつているので、その気持ちがより強くなりました」

——練習以外で目標達成に向けて継続してやつていることはありますか？

染谷「試合のDVDを見たり、他の選手の良いところを盗んだり、兄にどういうことをしているか聞いて、自分もそれを取り入れたりしています。あとはベッド脇の壁に兄弟三人の写真や大学に入つてからの写真を貼つているんですけど、朝起きたときにそれを見て今日もがんばろうと気合を入れるようにしています」

五明「私は日記を書いています。三年間日記つて言うんですけど、その日一日あつた

こととか、体重
量があるのです。
かつたこと、悪
高校のころから
くうちに内容を
感じています」
——五明さん
「もらつたアンケ
トではない」と書い
てあります
五明 「高校の監
督なつてずっと
がこうして空手
の力じゃない
だつたり、師範
合に出られるわ
に忘れないよう
——合宿所生
染谷 「みんなが
たいな関係です
五明 「染谷と私
るので、お互
あって、分かれ
ます」
染谷 「試合のと
の学生が集ま
しているんですね
が良いです」
五明 「弟は物を
そうになつた
んですけど、穴
ですよ。そこはけ
し練習で力を生
ないですね」
染谷 「うちの
(笑)。自分と口
けず嫌いな面を共
屋だと思います」

車を書いています。自分は減
増減とか。あとは練習で良
かったことを記しています。
り書いているので、書いてい
る濃くなっていると自分でも
は、インタビュー前に書いて
いたで、「感謝の気持ちを忘
れていますね。

——お互いに今年
げていますが。
染谷 「どこの大学
いるので、あとは
コンディション次第
五明 「春は怪我を
できませんでした
ですけど、今は「
分がいります。6月
できるようになつ
内容も詰めて、走
その分走るよう
いけば、試合でも
す。元々、下半身
ていたんで、今年
して、だいぶ強くな
—— 最後はお互い
染谷 「(五明は)一
ギュラーでやつて
とつて良い刺激に
入つてからはまだ
が、お互い怪我も
少しすつ上がって
決勝で当たりたいで
五明 「以前、世界
ちてしまつたこと
ムチャクチャ落ち
そしたら染谷が小
で「一緒にがんば
ゼントしてくれた
嬉しいくて今でも大
本当に真面目で優
を抜かないし、だ
いう気持ちになり
で一緒にチームを
いですけど、今度
えたらと思つていな

よりも厳しい練習をして試合のときの気持ちとかも弟だと思います！」

していて、練習もあまり最初は焦りもあつたん大丈夫かな」って思う自ごろからはフルで練習がたんんですけど、そこかられなかつたら違う時間にして自分に自信をつけて結果が出ると思っていました筋肉がないって言われは下半身の筋トレを強化なりました』

にメッセージを。

生生からずっと一緒にしゃべっているので、自分になれる存在です。大学に対戦したことは無いです治つてコンディションはきているので、個人戦の『す』

学生の選考会で私だけ落があつたんです。それで込んでいたんですけど、さいラスクにテーピングろうね』って書いてブレます。一年生から団体戦事な思い出です。彼女は組んできて仲間意識も強は個人の決勝を二人で戦

00K 2012 KARATEDO

五明「中学生のころは名前くらい知つてい
たんですけど試合をやつたことはなかつた
ですね」

染谷「初めて試合したのはインターハイ
だつたね」

五明「だつたと思う。インターハイで私が
確か負けたんです。高校一年生のときのイ
ンターハイ2回戦でお互い一年生で団体戦
に出たんですけど、団体戦のメンバーは5
人なのになぜか中堅で当たつて私がボコボ
コにやられました」

染谷「懐かしいね(笑)」

五明「私は『もう、終わつた』って思いま
したね。試合が終わつてからも監督に怒ら
れるだろうつてことしか考えていくなくて、
試合のことを振り返つている余裕もなかつ
たです」

染谷「その次に自分たち(花咲徳栄高)は
小林実希先輩がいた敬愛に負けてしまつた
んです。その後も関東大会の個人組手で当
たつたよね。今度は私が負けましたけど…
(笑)」

五明「そのときはたまたまです。もうやる
しかないって感じで。あれからいろんな試
合で当たるようになりましたね」

——その中に一番印象に残つている試合
は?

五明「高校二年のインターハイですね。名
勝負つて言われたくらい白熱して、雑誌に
も取り上げられたんですよ」

A close-up photograph of a person's midsection. The person is wearing a white short-sleeved button-down shirt tucked into white trousers. A black belt with a rectangular buckle is visible at the waist. The background is a plain, light-colored wall.



染谷香子



真

向

勝

負

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL

YEARBOOK 2012 KARATEDO



2012年 帝京大学空手道部 プレイヤーズリスト

TEIKYO UNIVERSITY KARATEDO CLUB PLAYERS LIST 2012

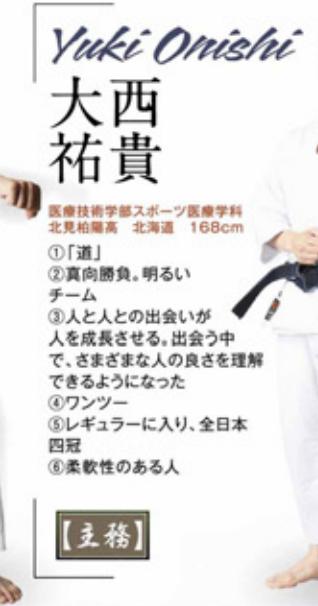
profile

氏名
学部学科
出身校・出身地・身長
①空手道の魅力を一言で
②帝京大学空手道部はどんなチーム?また好きなところは?
③空手道を通して学んだこと、成長できた点
④得意技
⑤2012年の目標
⑥将来、どんな人になりたいですか?または憧れの人物像

Koji Arimoto
在本幸司



Takumi Sakai
坂井巧

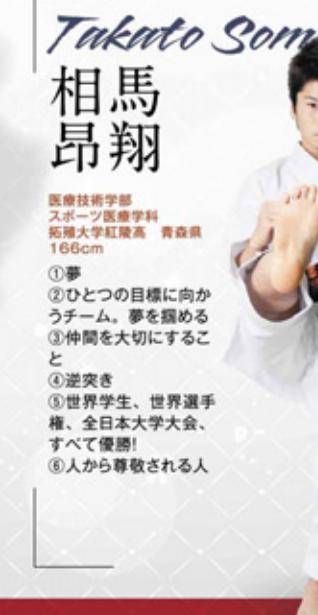


3 年 生

Masakazu Narisawa
成澤正和



Takato Soma
相馬昂翔



Takumi Sugino
杉野拓海



4 年 生



神崎
拓也

医療技術学部スポーツ医療学科
拓殖大学紅陵高 桜木県 167cm

- ①勝負
- ②明るいチーム
- ③精神力
- ④突き技
- ⑤全日本四冠
- ⑥古き良き時代の男



大岡
蓮

医療技術学部スポーツ医療学科
鹿児島城西高 鹿児島県 168cm

- ①迫力!!
- ②日本一のチーム
- ③礼儀・忍耐力
- ④上段刺み突き
- ⑤日本一!!四冠!!
- ⑥強い男になりたい



西垣
敬祐

医療技術学部スポーツ医療学科
星城高 愛知県 173cm

- ①かっこいい
- ②みんな真面目
- ③精神面
- ④中段突き
- ⑤全日本四冠
- ⑥父



遠山
将平

医療技術学部スポーツ医療学科
おかやま山陽高 長崎県 165cm

- ①一人ひとり違うカラーを出せるところ!
- ②チームワークが良い。
- みんな空手が好き!
- ③努力することの大切さ。自分のことだけでなく周りを思いやれるようになった
- ④中段逆突き
- ⑤全日本四冠。世界学生優勝
- ⑥みんなから尊敬されるような存在になりたい。帝京大学空手道部OBの方々のようになりたい



鈴木
倫央

医療技術学部スポーツ医療学科
おかやま山陽高 長崎県 169cm

- ①男らしい
- ②みんな元気で明るいチーム
- ③礼儀・筋力・忍耐力・精神力
- ④中段突き
- ⑤全日本四冠
- ⑥永木伸児先輩



名倉
亮太

医療技術学部スポーツ医療学科
水城高 大阪府 171cm

- ①強くなれるところ
- ②空手以外の私生活もしっかりしている
- ③礼儀
- ④上段逆突き、五十四歩大
- ⑤メンバーに入れる実力を付ける
- ⑥頼れる人



塚田
晃成

医療技術学部スポーツ医療学科
浪速高 大阪府 170cm

- ①ガチンコバトル
- ②カッコイイチーム
- ③平常心
- ④上段逆突き
- ⑤日本一
- ⑥ロッキー



佐合
尚人

医療技術学部スポーツ医療学科
御殿場高 東京都 170cm

- ①己との戦い
- ②結束力がある
- ③礼節
- ④刺み突き
- ⑤全日本四冠
- ⑥香川政夫師範



三苦
雄大

医療技術学部スポーツ医療学科
松商学園高 長野県 162cm

- ①漢
- ②活気があって元気のあるチーム
- ③礼節や努力する心。競技だけでなく、人間としても成長できた
- ④中段逆突き
- ⑤どんなことにも負けない
- ⑥河島英五（シンガーソングライター）



Naruki
Matsuzawa
松澤成基

医療技術学部スポーツ医療学科
松商学園高 長野県 172cm

- ①男前
- ②結束力があり明るいチーム
- ③努力は裏切らない
- ④中段突き
- ⑤誰にも負けない力を付ける
- ⑥エメリヤエンコ・ヒョードル（元総合格闘家、元柔道家）



橋爪
和規

医療技術学部スポーツ医療学科
三浦学園高 神奈川県 168cm

- ①強さ
- ②最高のチーム
- ③礼儀
- ④中段突き、ウンス
- ⑤日本一
- ⑥辰吉丈一郎（元プロボクサー）



野口
雅浩

医療技術学部スポーツ医療学科
水城高 実城県 178cm

- ①真向勝負
- ②チーム全体がまとまっている、明るいチーム
- ③礼儀
- ④上段逆突き
- ⑤全日本四冠
- ⑥情に熱い男



西原
凌太

医療技術学部スポーツ医療学科
広島山陽学園山陽高 広島県 165cm

- ①真向勝負
- ②強いチーム
- ③礼節
- ④中段突き
- ⑤全日本選手権出場
- ⑥いろんな意味で大きな人間。憧れは在本幸司先輩



染谷
香予

医療技術学部スポーツ医療学科
花巻学園高 茨城県 162cm

- ①人間として成長できる
- ②家族みたいなチーム! みんなといふ時間が好き
- ③努力を継続することの大切さ
- ④上段の逆突き
- ⑤日本一☆世界一
- ⑥小林実希先輩



Mamiko Gomyo

医療技術学部スポーツ医療学科
光明学園相模原高 神奈川県 163cm

- ①個性が出る
- ②家族
- ③感謝の気持ち
- ④ワンツー
- ⑤全日本四冠!! 日本一!!
- ⑥井潤智先輩



稻葉
智美

医療技術学部スポーツ医療学科
星城高 愛知県 164cm

- ①きついけど楽しい!!
- ②みんな家族みたいに仲が良い!!
- ③礼儀。人として成長できる
- ④刺み突き
- ⑤いろんな面で自覚を持つ
- ⑥清原和博（元プロ野球選手）

Masahide Shibusawa



柴田
将英

医療技術学部スポーツ医療学科
明徳義塾高 愛知県 175cm
①試合の際の緊張感がすごい
②一人のために全員が力を貸すチーム。稽古と日常生活でメリハリがある
③礼儀作法。ちょっとした気遣いができるようになった
④刺み逆突き
⑤全日本四冠
⑥周りの人に頼りにされる人

Hiroki Gomyo



五明
宏樹

医療技術学部
スポーツ医療学科
御殿場西高 神奈川県 171cm
①他の人には手に入ることができないことも手に入る
②チームが一丸となっている。帝京大学というオーラが出ている
③仲間の大切さ
④中段逆突き
⑤日本一
⑥先輩方

Homare Kawahata



川端
誉

医療技術学部
スポーツ医療学科
敦賀北高 福井県 175cm

- ①人間的に成長ができる
- ②まとまりのあるチーム
- ③努力することの大切さ
- ④刺み突き
- ⑤団体メンバーに入る
- ⑥松崎沢宣先輩

Yuki Yoshitake



吉優
樹

医療技術学部
スポーツ医療学科
育徳高 福岡県 172cm

- ①鍛錬
- ②意識が高いところが好き
- ③礼節
- ④前蹴り
- ⑤全日本四冠
- ⑥香川政夫師範

Itsuki Moriwaki



守屋
樹

経済学部経営学科
学法福島高 山梨県 162cm

- ①「強さ」
- ②世界一のチーム
- ③礼儀、精神力
- ④中段逆突き。震手
- ⑤全日本四冠!!
- ⑥父

Tatsuya Morita



森田
龍也

医療技術学部
スポーツ医療学科
作新学院高 東京都 168cm

- ①心を鍛えられる
- ②チームワークが良い
- ③人間として成長できた
- ④中段回し蹴り
- ⑤レギュラーを取って全日本四冠に貢献する
- ⑥香川政夫師範。本田圭佑(サッカー選手)

Miki Isomura



磯村
美季

医療技術学部スポーツ医療学科

- ①団結力があるところ
- ②みんな家族みたいです
- ③礼儀
- ④五十四歩小
- ⑤全日本四冠に貢献する
- ⑥小林実希先輩

Ryoya Fukuda



福田
凌也

経済学部経済学科

- ①心技体が鍛えられる
- ②ONとOFFの切り替えがすごい
- ③礼儀
- ④追い突き
- ⑤大会で磨てる実力を付ける
- ⑥土屋先輩・山本先輩のような、人の印象に残る選手

Chikashi Hayashida



林田
至史

医療技術学部スポーツ医療学科

おかやま山陽高 長崎県 169cm

- ①心も体も強くなれる
- ②一貫団結しているチーム
- ③礼儀
- ④震手
- ⑤メンバーに入り、日本一
- ⑥本田圭佑(サッカー選手)

Yuuri Kaneko



金子
悠里

医療技術学部スポーツ医療学科

御殿場西高 神奈川県 155cm

- ①真向勝負
- ②みんな仲が良いチーム
- ③努力をする大切さ
- ④中段突き
- ⑤全日本四冠に貢献すること
- ⑥考えが大人な人になります

Ayumi Uekusa



植草
歩

医療技術学部スポーツ医療学科

柏原体高 千葉県 166cm

- ①仲間が増える
- ②家族みたいに仲良し
- ③たくさんの人に支えられていることに気づき感謝の気持ちを忘れないということ
- ④逆突き
- ⑤全日本四冠。世界に通用する空手をやる
- ⑥人間的にも大きな人間

Mayumi Somaya



染谷
真有美

医療技術学部

スポーツ医療学科

花咲徳栄高 茨城県

- ①強さが伝わってくる
- ②みんな家族みたいなところ
- ③辛いときこそ、がんばることの大切さ
- ④上段蹴り
- ⑤大成長
- ⑥藤原菜希(ボートレーサー)、元空手家)。小林実希先輩

Chinatsu Endo



遠藤
千夏

医療技術学部

スポーツ医療学科

水城高 埼玉県 153cm

- ①真向勝負
- ②団結力がある
- ③礼儀
- ④逆上段突き。ガングク
- ⑤全日本四冠
- ⑥リオネル・メッシ(サッカー選手)。小林実希先輩

Hiroki Uchida



内田
大輝

医療技術学部

スポーツ医療学科

帝京高 埼玉県 170cm

- ①向上心
- ②チーム全体が常に上を目指しています。意識が高い
- ③礼儀
- ④中段逆突き
- ⑤日本一
- ⑥帝京大学の先輩方

Nagomu Ito



伊藤
和航

医療技術学部

スポーツ医療学科

横浜創学館高 神奈川県 170cm

- ①闘争心
- ②最強のチーム。一人ひとりの意識が高い
- ③礼儀
- ④上段逆突き
- ⑤日本一
- ⑥帝京大学の先輩方

Masaya Ishizuka



石塚
将也

医療技術学部

スポーツ医療学科

花咲徳栄高 北海道 173cm

- ①真向勝負
- ②意識が高いチーム
- ③挑戦する心
- ④上段逆突き
- ⑤強くなること
- ⑥心の広い人

空手教室

吉武「ここで学んで、中学校に進んでもそのまま手を続けている子がいます。高校に進んだりそのまま進むことを希望を出している方も多いと聞きました」

葛西「タ食時間を利用してウエイトトレーニングをする学生もいます」

SUGISM
スギズム

葛西「四年生の形メンバー、杉野拓海が始めた彼独自の自主トレに下級生が賛同して行っている秘密の特訓です。サンドバッグなどを叩くことで、形の演武でも実際に何かを叩いているような力強い見せ方をしようという考えのようです」

9:00 学校
主務

葛西「昼食は、朝食のご飯と味噌汁を利用して、おかずだけ自分で作ることが多いです」

16:00 練習

毎週土曜日は帝京大学空手道部の合宿所を利用して近所のちびっ子たちを集めた空手教室を開いています。担当は三年生の松澤成基と二年生の吉武優樹の二人です。

18:30 夕食
押忍

山本「夕食は全体練習終了後、各自が学食に移動して食べています」

たくさん食べて体力つけてね

6:30 起床
山本くるみ

おはよう、寝癖ついているよ
葛西由里加

あっ!!

7:00 朝練習
山本「男女の主将が先頭に立って、ランニングなど軽い練習をします」

8:00 朝食
葛西「合宿所のマスコット、しんたろうです。朝食当番が食事を作っている間を利用して、部員の誰か(係)がしんたろうの散歩をします」

しんたろうの散歩

8:20 合宿所の掃除
山本「朝食が済んだら、部員全員で合宿所を掃除します」

葛西「朝食当番がこの大きな鍋で部員全員の食事を作ります」
山本「大会当日は帝京大学空手道部の伝統で、朝からステーキを食べます。気持ちをアグレッシブにする狙いがあるそうです」

Close up! Teikyo University Karatedo

平日	土曜日
起床	6:30
朝練習	7:00
朝食	8:00
寮掃除	8:20
学校	9:00
	11:00
練習	13:00
	16:00
空手教室	18:00
	18:30
夕食	18:30
自由時間	20:00
	22:30
門限・消灯	23:00
	門限・消灯

※日曜日は基本的にオフです。

部員全員が合宿所で一緒に生活をする、家族のような空手道部。四年生の山本くるみと葛西由里加がナビゲーターとなり、彼らの一日を追つてみた。

密着！帝京大学空手道部の一日

SCHEDULE

2012年度 主な大会日程



- 10月6~8日 第67回国民体育大会【空手道競技】岐阜県
10月8日 第55回関東大学空手道選手権大会 日本武道館
10月28日 第23回関東学生体重別空手道選手権大会 慶應義塾大学日吉記念館
11月18日 第56回全日本大学空手道選手権大会 日本武道館
11月21~25日 第21回世界空手道選手権大会 フランス・パリ
12月8~9日 第40回全日本空手道選手権大会 東京武道館・日本武道館
2013年1月 第6回冲永杯争奪高等学校空手道選手権大会 帝京大学萬友館
1月初旬 寒稽古 帝京大学道場
1月初旬 餅つき 帝京大学空手道部合宿所
3月初旬 後援会総会および卒業生送別会 帝京大学空手道部合宿所・京王プラザホテル多摩

1階に空手道場、2階に柔道場、3階に剣道場がある新武道館（仮称）には、トレーニングルームと治療院も設置される予定で、万が一、学生が怪我をした際には最短最速のケアが施されるようになっている。また観客席も設置されて、普段部員が練習する姿や練習試合などの観戦も可能になり多目的でオープンな施設として誕生する予定だ。

外観イメージ

空手道場イメージ

2012年秋（予定）新武道館（仮称）が完成します！

Shop Budokan Open!

新開店のお知らせであり、今後の改良により変更となる場合がございます

RESULT

2011年～12年 主な大会成績

2011年

- 10月2日 第22回関東学生体重別空手道選手権大会
【男子組手60kg級】 第3位 森田龍也
【男子組手67kg級】 優勝 遠山将平
【男子組手84kg超級】 優勝 野口雅浩
【女子組手61kg級】 優勝 五明真実子
【女子組手68kg級】 第3位 川島由季乃、岡本奈菜
【女子組手68kg超級】 優勝 染谷香予
【女子組手68kg超級】 優勝 植草歩
10月30日 第54回関東大学空手道選手権大会
【男子1部組手】 優勝
【女子組手】 優勝
【優秀選手賞】
【男子1部】 渡邊大輔／高橋謙太／野口隆智／佐合尚人
【女子】 小林実希／染谷香予／五明真実子
【男子形】 優勝
【女子形】 優勝
11月20日 第55回全日本大学空手道選手権大会
【男子組手】 第3位
【女子組手】 優勝
【男子形】 優勝
【女子形】 優勝

2012年

- 5月5日 第48回東日本空手道選手権大会
【男子団体組手】 優勝
【女子団体組手】 優勝
【優秀選手賞】
【男子】 遠山将平／鈴木倫央／石塚将也
【女子】 五明真実子／植草歩
5月20日 第40回関東学生空手道選手権大会
【男子組手】 第3位 遠山将平
【女子組手】 優勝 植草歩
準優勝 岡本奈菜
第3位 金子悠里
優勝 杉野拓海
【女子形】 準優勝 山本くるみ
第3位 遠藤千夏
5月25~27日 第1回東アジア＆カデットおよび第2回東アジアシニア空手道選手権大会
【女子68kg級】 準優勝 染谷真有美
【女子68kg超級】 優勝 植草歩

7月1日

- 第56回全日本学生空手道選手権大会
【男子組手】 第3位 野口雅浩
【女子組手】 第1位 植草歩
第2位 染谷香予
第3位 岡本奈菜
【男子形】 第2位 杉野拓海
7月10~16日 第8回世界大学空手道選手権大会（スロバキア）
【日本代表男子団体】 優勝（杉野拓海、相馬昂翔、在本幸司）
【男子組手67kg級】 第3位 遠山将平
【女子組手61kg級】 3回戦進出 岡本奈菜
【女子組手68kg級】 3回戦進出 染谷香予
【女子組手68kg超級】 準優勝 植草歩
【男子団体組手】 2回戦進出（遠山将平、野口雅浩）
【女子団体組手】 第3位（植草歩、染谷香予、岡本奈菜）

7月14~17日

- 第11回アジアシニア空手道選手権大会（ウズベキスタン・タシュケント）
【シニア女子組手55kg級】 優勝 小林実希（OG・現帝京大学職員）
【シニア女子組手68kg級】 第3位 染谷真有美

風呂



山本「限られた時間の中で一氣に入るので、大混雑することも（笑）」
葛西「男女ひとつずつお風呂があります」



20:00

山本「消灯時間までは各自で自由に過ごします。合宿所のマスクット、すみれが部員の部屋にお邪魔することも多々あります」

自由時間



22:30



山本「洗濯は各自で行います。自分のものは自分でやるのが基本です」

洗濯



女子団体形チーム座談会 「女子の団体形が優勝して全日本四冠に弾みをつけたいです」

女子の形チームは、四年生の山本、葛西と、一年生の遠藤で構成される。新チームとなった2012年、目指すは頂点のみだ。

葛西「私は高校最後のインターハイの個人3回戦で当たっているんです。結果は4対1で私が負けてしまったんですけどね」

山本「前からお互いの存在は知っていたよね」

葛西「第一印象は全然しゃべらない子で取っ付きづらそうだなと思っていた（笑）」

山本「私は逆に派手で気が強そうな子だなって」

葛西「でも、帝京大学で一緒に印象が変わりましたね。真面目なのは変わらないんですけど、オントオフをしっかり持っています」

山本「この三人はタイプが違います。由里加は団体で組手の選手だったので、気合とか勢いとかしなやかさを持っているし、力強さを見せようと思ったら遠藤ですね」

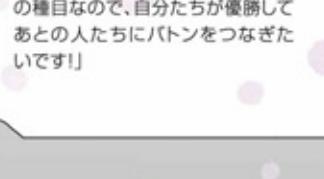
遠藤「押忍」

葛西「演武の後によく『今日の自分完璧だったですね』って言ってるよね（笑）」

遠藤「押忍。由里加先輩はずっと組手もやっていたんですけど、これから形専門になるので、すごく努力しているなと思います。くるみ先輩は腰の使い方が柔らかくて、自分にはないものを持っていて、羨しいです」



葛西由里加
(四年)



遠藤千夏
(一年)

葛西「自分は組手の選手のときも、形の練習をやっていました。それで師範から形のチームに入ってるやないかと言われ、今年は女子の形のメンバーも少ないので、本格的にやるようになりました」

山本「私も昨年から形の団体戦をやることになって、試合や練習でも分からぬことがあります。やってみて初めて気付くところばかりなので、二人ともそれをしっかりと伝えようとしています。そして、一人ひとりが持っているカラーを団体に入れるようにしています」

葛西「くるみは、ずっと形をやってきただけあってすごいと感じる部分が多いです。ただ見ていたところと実際にやるのでは全然違う、独特な間やキレがあります。このチームはくるみが基準になってやっています」

遠藤「二人とも四年生だったので、最初は緊張したんですけど、自分が腰の使い方が苦手だとしたらアドバイスしてくれたり、辛かったときに、試合間近にもかかわらず自分のことのように親身に話を聞いてくれたり、とても良い先輩方です。どの大学よりも練習をして、三人で思ったことを言い合って、優勝に少しでも近付けるように努力します」

葛西「自分たち四年生は一回一回の試合が最後になるので、自分自身としてもチームとしても後悔がないようにしたいです。また自分はずっと形をやってきていた分、他の誰よりも努力しなければいけないと感じているので、練習でも試合でもすべてを出して最後は嬉しく泣きをしたいです」

山本「今年は全日本四冠が部の目標です。女子の団体形は最初の種目なので、自分たちが優勝してあとの人たちにバトンをつなぎたいです！」



部内には2組のキョウダイがいる。染谷姉妹(左)と五明姉弟だ。それぞれペアで写真を撮らせてもらった。染谷姉妹はさわやかに可愛らしく。五明姉弟には…姉弟げんかを再現してもらいました(笑)。

**TEIKYO UNIVERSITY
SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2012
KARATEDO**
2012年9月発行

編集
永田 遼太郎
片山 佐知子(スリーライト)

撮影
川本 聖哉
志賀 由佳

デザイン
伊藤 博樹(イトウワークス)

印刷
スリーライト

発行
帝京大学本部 広報課
東京都板橋区加賀 2-11-1
<http://www.teikyo-u.ac.jp>

本誌掲載記事、写真等の無断複写・
複製・転載を固く禁じます。
© TEIKYO UNIVERSITY 2012

帝京大学 空手道部公式ホームページ
<http://karate.teikyouniv.jp/>

最新NEWSをはじめ、試合情報、部員紹介や動画まで、空手道部に関する情報をお伝えしていきます。帝京大学 空手道部公式ホームページをご覧ください。

■ From EDITOR
「入部当初は本当に何もできない選手でした」と語っていた空手道部女子主将の岡本奈菜。今回のイヤーブック制作では我々、制作チームにお茶を出してくれたり、名鑑撮影時では部員全員に指示を出したり、いろいろと協力してくれた。空手の技だけを磨くのではなく社会人として通用する心も磨いた彼女。この4年間の成長を節々から垣間見る気がした。(R)